

有鹿小学校 令和4年度教育活動

《学校教育目標（小中一貫）》

未来を拓く、
心豊かなたくましい有鹿の子
～人と人との絆のなかで、共に学び合う小中9年間～

令和4年度・5年度 具体目標

知識・技能

生きて働く知識・技能

様々な場面で学習内容を
生かそうとする子

思考力・判断力・表現力

多様性の尊重

ひとりひとりの良さや
個性を認め、尊重する子

学びに向かう力・人間性

自己肯定感・自己実現

自分に自信を持ち、積
極的に力を発揮する子

学校経営の方針

- 「よりよく変わり続ける学校」…全教職員で話し合い、保護者・地域とともによりよい学校づくりを行う
- 「温かくていねいな学校」…何事にも温かく、丁寧に指導、対応する
- 「地域とともにある学校」…地域とともに子どもを育てる、子どもを中心に地域がつながる学校をめざす
- 「新しい生活様式の中で工夫する学校」…コロナ禍での防止対策の徹底、効果的な教育活動を工夫する

特色ある取組

異学年交流

- 兄弟学級の日常的交流
- 学習効果を上げる交流

鼓笛演奏

- 有鹿の伝統の継承
- 地域に根差した活動

ICT教育

- ICTの効果的活用
- ICT活用力の育成

重点とする取組（令和4年度グループミッション）

カリキュラム・マネジメントグループ

- 『変わり続ける学校』の定着
- カリキュラム・マネジメント要領の定着
 - 各事業の取組方法の確立

学力向上グループ

- 『授業改善・学力向上』の推進
- 3年間の校内研究計画と実践
 - 学びの充実のための教室環境

ICTグループ

- 『有鹿型ICT活用』の土台づくり
- 有鹿型プログラミング教育の確立
 - 「放送室のスタジオ化」実現

児童会グループ

- 『発想力を伸ばす活動』の工夫
- 委員会アップデートプランの定着
 - コロナ禍の児童会行事の工夫

指導支援グループ

- 『組織的な指導・支援』の充実
- 学年としての指導体制充実
 - 支援級担任による通常級支援

健康安全グループ

- 『これからの安全教育』の研究
- 感染症対策の徹底と研究
 - コロナ後を見据えた運動会

海西中

小中一貫教育

有鹿小

中新田小

学校保健委員会

学校運営協議会
(コミュニティ・スクール)

P T A 活動

ふれあいパトロール

学校応援団

- ・えびなっ子スクール
- ・あそびっ子クラブ
- まなびっこ子クラブ
- ゲストティーチャー
- 児童による地域活動

家庭

家庭教育
学校理解・
地域活動への参加

自治会
青少年健全育成会
青少年指導員
民生児童委員 等

地域